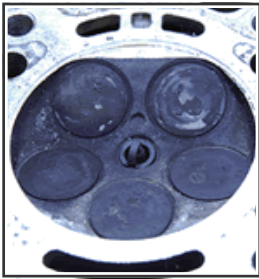


# たったの30分で、エンジンがピカピカに!



たった  
**30分**  
の洗浄

こんなにも  
きれいになります



## プロも認める確かな洗浄力

# パーフェクトカーボン除去方法

- 1: エンジンを暖機(暖め)します。  
暖機することで、カーボンを柔らかくします。
- 2: プラグを外します。
- 3: CARB-TECをプラグの穴からあふれるまで注入します。  
泡状の薬液がでてきます。泡があふれるまで入れることで吸排気バルブ回りにも薬剤が浸透し、溶解(溶かす)していきます。

※泡状で出来ませんが、ノズルの加減で泡状で出ない場合がございます。  
泡状で出ない場合は、およそ10~15秒間噴射してください。  
入れすぎに注意。50ccクラス 5秒程度



- 4: 30分以上放置します。  
クランクを2回転ほどさせ、薬剤がセカンドリングより下に行かせられるとさらに効果的です。

※クランクはセルモーターで動かさない事。  
ギヤを入れた状態で、バイクを動かせば、クランクは動きます。

- 5: プラグを取り付けてエンジンを始動します。
- 6: 白煙が大量にでてきます。
- 7: 白煙が止まれば完了です。  
完了後、プラグは新品にすることをおすすめします。

注意: エアフローセンサーにキャブテックがかからないようにしてください。センサーが誤作動します。  
万一かかったときは、パーツ洗浄剤などで洗浄してください。できるだけエアフローセンサーよりも後ろ側から噴射するか、スロットルボディーから噴射することをおすすめします。  
※塗装面にかからないようにしてください。塗装をいためます。